

2020年東京大会に向けたセキュリティ基本戦略の改定について

1 セキュリティ基本戦略について

基本的な考え方、総合的な態勢、主な対策等を取りまとめた「セキュリティ基本戦略」を平成29年3月にセキュリティ幹事会で決定
(H29. 4. 4 オリパラ推進本部にも報告)

2 現行戦略の概要

- 基本的な考え方：「大会の安全・円滑な準備及び運営、継続性の確保」、「緊急事態への的確な対処」
- 総合的な態勢を確立し、情報収集・分析を強化するとともに、以下の対策を推進。（関係省庁が連携し、対策を推進中）
 - ① 競技会場等の安全の確保 ② アスリート、観客等の安全安心の確保 ③ 重要サービスの継続性確保
 - ④ 水際対策の強化 ⑤ 重要施設、ソフトターゲット等の警戒警備の強化 ⑥ テロリストに武器等を入手させないための取組の強化
 - ⑦ サイバーセキュリティ対策の強化 ⑧ 国際連携の強化 ⑨ 自然災害への対応 ⑩ 緊急事態対処能力の強化

3 改定のポイント

[情勢]

[追記]



※ このほか、ライブサイト・ラストマイル・聖火リレーの安全確保、放射性物質の売買等の関連情報の収集、違法民泊の取締り等の推進も明記